



留学生と地域の交流を通じた大阪府岬町の地域活性化プロジェクト 2023年度事業報告書

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 大阪公立大学 国際交流課 公開日: 2024-04-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/0002000707

留学生と地域の交流を通じた 大阪府岬町の地域活性化プロジェクト

〈2023 年度事業報告書〉



大阪公立大学 国際交流課



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

目 次

はじめに	01
岬町との交流事業について	02
1. 留学生と小規模小学校の 年間を通じた交流プロジェクト	08
2. 岬町の魅力発見プロジェクト	13
3. 留学生による地域交流&ホームステイプロジェクト	18
4. 留学生から見た岬町の魅力	21

はじめに

大阪公立大学は、2022年4月に大阪市立大学と大阪府立大学の統合により誕生しました。

本学は大都市大阪に位置する公立の総合大学として、大学の有する専門知の社会還元や地域とのつながりを重視した活動を展開しています。中でも大阪府岬町とは2011年度の包括連携協定締結を契機に、様々な分野で連携事業を実施しています。

また本学には毎年約600名の外国人留学生が在学し、各分野において学修・研究活動を行っています。かねてより留学生と地域との交流活動を実施しており、2023年度は、大阪府岬町と連携した「留学生と地域の交流を通じた大阪府岬町の地域活性化プロジェクト」を実施しました。

このプロジェクトでは、留学生が岬町の人々、特に、地域の小学校の児童の皆さんと交流することにより地域の活性化に貢献すると同時に、留学生自身にとっても大学内だけでは得られない貴重な国際交流体験をすることを目的としています。特に、小中高校の早い時期に多様な文化や考え方に接することは、グローバル化に必要なマインドを形成する上で非常に重要です。児童の皆さんには将来ぜひ大阪公立大学に進学し、本学のグローバル化に貢献いただきたいと思います。参加した留学生のレポートにありますように、児童の皆さんおよび留学生とも非常に楽しく過ごさせていただきました。

おかげさまで無事プロジェクトを完了することができましたので、本報告書にて概要および留学生の体験レポート等を実施報告としてまとめさせていただきました。今後のさらなる連携事業促進の一助となればと存じます。

岬町との交流事業について

「岬町での留学生学外研修」の経緯

2011年1月に田代岬町長と保井町長公室長が大阪府立大学を訪問され、学長室で包括連携協定が調印された。同席された南努元学長のはからいでこの協定は調印されたのだが、奥野学長（当時）は地域とともに歩む公立大学としてこの協定の実質化に強い意欲を示された。総合リハビリテーション学研究科が岬町と連携して栄養摂取のあり方について住民調査・指導を手がけるのもこの連携協定にもとづいてのことである。それから8年、2018年度は留学生学外研修を岬町と共に実施するとともに、公益財団法人中島記念国際交流財団から助成を受けるところまで漕ぎつけた。学外研修が岬町において「府大留学生による小規模小学校活性化事業」として位置づけられ、事業費の3分の1を町が負担することになったのである。また、そのような成果が認められたこともあり、2021年度については関西国際空港全体構想促進協議会からの助成を受けることができた。これまでも田代町長をはじめ岬町役場の皆様の全面協力の下、留学生学外研修を岬町で6回実施してきたが、予算の面においても共同化事業となり、さらに事業を発展できたことは大きな成果である。以下、順を追って経緯をお知らせしたい。

2011年9月：「第1回 留学生学外研修 in 岬町」留学生40名

保井室長と協議の場を持ち、岬町における第1回目の学外研修を実施した。午前は二手に別れ、第1グループは岬町にある水産技術センター訪問、第2グループは岬町国際交流サークルとともにビーチバレー（岬町は国際ビーチバレー大会の会場を提供していた）。午後は淡輪小学校を訪問し、各学年の教室で留学生と交流するプログラムを実施。淡輪小学校の児童たちと触れ合った。

2012年9月：「第2回 留学生学外研修 in 岬町」留学生30名

淡輪小学校児童との交流を午前に配置し、岬町のひとつの財産である美しい海を楽しんでもらうべく、午後から府立青少年海洋センターで2人乗りカヌーと関空クルーズを実施。また、この年から岬町国際交流サークルが主催する岬町国際交流夏祭りに本学の留学生も招待されるようになった。毎年、りんくうキャンパスの留学生が恩恵を受けている。

2016年9月：「第3回 留学生学外研修 in 岬町」留学生23名+日本人学生8名

事前に数回岬町に足を運び、保井室長の案内で岬町の候補地を見て回る。また、小学校訪問は議論の上、町内に4つある小学校のうち、1学年1クラスになった深日小学校と多奈川小学校に留学生を送ることにした。留学生が日本の学校を訪問し、教育システムの自国との違いや文化の違いを発見するだけでなく、生徒たちにとっても外国人・外国文化に触れ、他国の視線・関心を育むという双方向的な目的を設定することになった。

留学生第1グループは青木松風庵工場見学、第2グループは興善寺訪問。興善寺訪問グループは3体の重要文化財の歴史を学び、その価値の説明を受ける。

小学校訪問については、保井室長及び廣田教育委員会事務局次長とじっくりと話し合い、深日、多奈川両小学校長にも留学生受入れを事前にお願ひに行った。両小学校とも1学年1クラスで児童数1桁というケースもある。留学生との交流で明るい顔を取り戻してもらいたい。留学生たちは児童自身が給食を運び、配膳する姿に驚いていた。

2017年：共同事業化を実現！

「第4回留学生学外研修 in 岬町」留学生26名+日本人学生7名

「小規模小学校訪問&ホームステイ」留学生9名（12月、1月）

「府大留学生による小規模小学校の活性化」を前面に打ち出す。保井室長、澤教育委員会事務局課長らと協議。小学校訪問を複数回くり返すことで児童たちと留学生たちの交流を深めることを企画。加えて2度目、3度目の訪問の際に児童の家庭にホームステイを実施し、日本の家庭生活を留学生が知るという趣向も凝らした。

2018年：中島記念国際交流財団からの助成を実現！

「第5回留学生学外研修 in 岬町」留学生24名+日本人学生2名

「小規模小学校訪問&ホームステイ」留学生15名（11月、12月）

「留学生と地域の交流を通じた大阪府岬町の地域活性化プロジェクト」とし、中島記念国際交流財団からの助成を受けた。「留学生学外研修 in 岬町」、「小規模小学校の交流&ホームステイ」、「留学生と岬町地域住民の交流」の3つを企画した。残念ながら、「留学生と岬町地域住民の交流」については台風のため中止となったが、小学校訪問やホームステイの実施など、双方向型の事業となった。

2019年：引き続き中島記念国際交流財団からの助成を実現！

大阪市立大学留学生も参加！

「留学生と岬町地域住民との交流」留学生 19名

「第6回留学生学外研修 in 岬町」留学生 21名+日本人学生 2名

「小規模小学校訪問&ホームステイ」留学生 11名（12月に2回実施）

「留学生と地域の小規模小学校との交流を通じた岬町地域活性化プロジェクト」とし、中島記念国際交流財団からの助成を受けた。「留学生と岬町地域住民との交流」、「留学生学外研修 in 岬町」、「小規模小学校訪問&ホームステイ」の3つを企画した。ホストファミリーの募集については、小学生のご家庭、岬町の地域住民、岬町国際交流サークル、岬町教育委員会などの皆様にご協力いただき、留学生の反応もとてもよかった。このように双方向性の事業を継続することができた。

2021年：引き続き中島記念国際交流財団からの助成を得るとともに

関西国際空港全体構想促進協議会からの助成を実現！

「小学校交流を通じた継続的な地域交流」オンライン交流を実施

「植樹祭&岬町多奈川小フェスタへの参加」留学生 15名

「岬町魅力発見サイクリングツアーへの参加」留学生 8名

「小学校交流を通じた継続的な地域交流」、「植樹祭&岬町多奈川小フェスタへの参加」、「岬町魅力発見サイクリングツアーへの参加」の3つを企画した。コロナ禍の影響を受け大規模な交流機会は減少したものの、小学校児童との交流や植樹祭、サイクリングを通じて地域住民の皆様と深くあたたかい交流を再開することができた。

2022年：小学校との年間を通じた継続的な交流を実現！

「小学校交流を通じた継続的な地域交流プロジェクト」留学生 4名

「留学生と岬町地域住民との交流プロジェクト」留学生 13名

「岬町魅力発見プロジェクト」留学生 4名

コロナ禍に対応する新たな取り組みとして、固定学生を継続的に派遣し継続的な交流を実施。初回のオンライン交流含む年間計7回の交流では、小学生児童と留学生の深くあたたかい交流を実現した。また「留学生と岬町地域住民との交流プロジェクト」では、岬町・福祉&多奈川小フェスタに参加し、留学生企画のブース出展を通じて、小学校児童や地域

住民の皆さまとの交流を実施。「岬町魅力発見プロジェクト」では、児童と留学生がともに座禅を体験することで、それぞれの文化の違いや歴史を学ぶ機会となった。

2023年：再び中島記念国際交流財団からの助成を実現！

引き続き、小学校との年間を通じた継続的な交流を実施

「留学生と小規模小学校の年間を通じた交流プロジェクト」留学生4名

「岬町の魅力発見プロジェクト」留学生39名

「留学生による地域交流&ホームステイプロジェクト」留学生6名

感染症状況も落ち着きを見せたことより、2022年度に引き続き小学校との年間を通じた継続交流に加えてコロナ禍以前に行っていたホームステイを再開。「留学生による地域交流&ホームステイプロジェクト」として計2回実施したが、どちらも募集人数を大きく超える申込があり、留学生の関心の高さが伺えた。「留学生と小規模小学校の年間を通じた交流プロジェクト」や「岬町の魅力発見プロジェクト」を通して留学生を岬町へ派遣することで、普段交流する機会が少ないであろう小学生や地域の方々との交流を持つことができ、留学生からは地域住民との交流が記憶に残ったとの感想が多くあった。

2024年3月

大阪公立大学 国際交流課

大阪公立大学留学生と大阪府岬町の交流事業 2023

- 1. 留学生と小規模小学校の年間を通じた交流プロジェクト**
～多奈川小学校児童との交流～ 〈年5回〉
- 2. 岬町の魅力発見プロジェクト**
～国際交流夏祭り、トレッキングツアー、福祉&多奈川小フェスタ～ 〈年3回〉
- 3. 留学生による地域交流&ホームステイプロジェクト**
〈年2回〉

1. 留学生と小規模小学校の 年間を通じた交流プロジェクト

- 実 施：** 2023年6月～2024年3月 計5回
参加人数： 留学生4名
交流対象： 岬町立多奈川小学校3年生を中心とした児童
内 容：
- 第1回（06月26日） 顔合わせ、興善寺にて座禅体験
 - 第2回（10月07日） 運動会
 - 第3回（11月17日） 学芸会
 - 第4回（02月13日） 校外学習
 - 第5回（03月04日） 校外学習、お別れ会



2. 岬町の魅力発見プロジェクト

国際交流夏祭り

主催： 岬町国際交流サークル
時期： 2023年07月08日（土）
派遣人数： **留学生17名**
内容： ・ステージ上での自己紹介
・地域住民との交流

福祉&多奈川小フェスタ

主催： 多奈川地区福祉委員会・多奈川小学校
時期： 2023年10月21日（土）
派遣人数： **留学生11名**
内容： ・地域住民との交流
・留学生企画ブースの出展

トレッキング

実施： 2023年8月19日（土）
派遣人数： **留学生11名**
内容： ・岬町町内にある観光スポットを徒歩で巡る
・ブルーベリーファームみさきにて収穫体験
・岬高校にて生徒との交流、日本文化（書道）体験



3. 留学生による 地域交流&ホームステイプロジェクト

ホームステイプログラム

【第一回】

時期： 2023年08月19日（土）～ 20日（日）
派遣人数： **留学生3名**
内容： 岬町内の観光スポットを訪問

【第二回】

時期： 2023年11月17日（金）～ 18日（土）
派遣人数： **留学生3名**
内容： 多奈川小学校学芸会鑑賞、サイクリング



1. 留学生と小規模小学校の 年間を通じた交流プロジェクト

留学生と小規模小学校の 年間を通じた交流プロジェクト 実施報告

今年度もより持続的な教育的効果の創出を図るため、年間を通じて複数回、本学の留学生 4 名と多奈川小学校児童（3 年生）が交流するプログラムを実施いたしました。

○第 1 回（6 月 26 日） 興善寺にて座禅体験

2023 年 6 月 26 日（月）、年間を通して交流する岬町立多奈川小学校の 3 年生との初めての交流の機会となる、座禅体験が行われました。

多奈川小学校の教室で対面した留学生と 3 年生の児童たちは互いに自己紹介を行い、ドッジボールを通じて交流を深めた後、852 年に創建されたと伝えられる歴史ある興善寺を訪問しました。興善寺ではともに座禅を体験し、地域社会の歴史・文化を学習しました。

短い時間ではありましたが、1 日の交流・学習を通じて、岬町の文化や自然に触れ、地域小学校の子どもたちと交流できたことは、留学生にとって有意義な体験となった様子でした。



○第 2 回（10 月 7 日） 運動会

10 月 7 日（土）は岬町立多奈川小学校の運動会に参加し、大玉転がしや玉入れ、綱引きなどの競技を児童・保護者・地域の皆さんと一緒にいったほか、ダンスやリレーなどの児童の競技では、保護者・地域のみなさんと一緒に熱い声援を送りました。

小規模小学校ならではの和気あいあいとした運動会の雰囲気存分に楽しんだ一日となりました。



○第3回（11月17日）学芸会

11月17日（金）、多奈川小学校の学芸会に参加し、児童たちの演劇を鑑賞しました。

本年は多奈川小学校創立150周年にあたり、交流している3年生の児童たちも「学校のはじまり」を題材に劇を披露しました。小学生が一生懸命に取り組んでいる姿を留学生も熱心に、また楽しみながら観劇しました。学芸会の後は、3年生の児童と昼食を取りながら交流しました。昼食後は屋外で遊んで交流を深めることができました。



○第4回（2月13日）校外学習

2024年2月13日（火）に多奈川小学校で実施された校外学習へ参加し、小学生とともに消防署へ見学に行きました。消防署では、車庫でポンプ車、タンク車、救急車のそれぞれの役割や内部設備の説明を受けたほか、火事の際すぐに出動するために仕組みなどについて学びました。普段なかなか見ることのできない現場を見学し、小学生も留学生も興味深い体験学習となりました。



○第5回（3月4日） 校外学習・修了式

2024年3月4日（月）、今年度の交流事業最後の交流として多奈川小学校にて修了式とお別れ会が実施されました。修了式の前には、校外学習にも参加し、1日を通して小学生との最後のひとときを楽しみました。

校外学習では、岬の歴史館を見学した後、地域住民で構成されるみさき里山クラブの案内によって自然豊かな孝子の森を散策しながら、獣害についてや森の貯水力の重要性などを学びました。

修了式では川上校長先生から留学生一人ひとりに修了証が授与され、今年度の交流についての総括と、今後もぜひ岬町を訪れてほしいとのメッセージをいただきました。その後、児童の皆さんから歌のプレゼントがあり、留学生4名は合唱の声にじっと耳を傾けていました。

修了式の前後には最後の交流としてお別れ会も開催していただき、校庭でドッジボールやレンジおに、けいどろなどのゲームをしたり、児童が手作りしたおもちゃで遊んだり最終回を締めくくる充実した1日となりました。



小学校交流を通じた継続的な地域交流プロジェクトへ 参加した思い出・感想をお聞かせください

座禅体験

- いっぱい遊んでくれたからめっちゃ楽しかったです。
- 小学生と交流するチャンスはなかなかないので、本事業のおかげでいろんな話をしたり、遊んでくれたり、大変満足しました。

運動会

- 岬町の美味しいものを食べたり、イベントに参加したり、美しい景色を見たり、とても貴重な体験だった。事業のおかげで、岬町の存在が知り、岬町の魅力を、日本の町の魅力を感じた。
- このようなイベントは大学でしか参加できないので、私の大学生活を彩った。今回多奈川小学校の運動会に参加し、一緒にラジオ体操したり、ゲームしたり、自分も昔の学生時代に戻った感じがする。運動会の競争項目から、日中教育の違いに気づいた。また、岬町の美しい景色を見に行くと、神藤さんと仲田さんとの会話で、だんだん岬町の魅力が分かり、生活に対して新しい考え方もあった。岬町のことが好きになった♡

学芸会

- 小学生たちと一緒に昼食を食べたり、運動場で遊んだり、中国のことをたくさん話したりして、とても楽しかったです。
- 岬町の風情を身近に感じることができました。
- 小学生と一緒に遊んだり、給食を食べたりした。幸せです。

校外学習（消防署見学）

- 小学生たちが生き生きと元気でかつ韓国に興味があったところが良かった。
- 消防署のいろいろな仕事を知れて新鮮だった。
- 非常に優しい方々が導いてくださって順調だった。

校外学習（岬の歴史館・孝子の森）&お別れ会

- 皆さんからの温かいおもてなしを受け、3年生たちと楽しく過ごしました。
- 忘れられない経験でした。ありがとうございました。
- 岬の歴史館や孝子の森を見学して、いろいろ勉強できて楽しかったです。

2. 岬町の魅力発見プロジェクト

岬町の魅力発見プロジェクト

実施報告

岬町の魅力発見プロジェクトでは、7月に岬町国際交流サークル主催の「国際交流夏祭り」へ、また、8月には本事業主催の「トレッキング」へ本学の留学生を派遣しました。

○岬町国際交流サークル主催 国際交流夏祭り（7月8日）

2023年7月8日（土）、コアメンバー4名を含めた、本学留学生17名の留学生たちが岬町で行われた国際交流夏祭りに参加しました。留学生たちはお祭りが開催される前に岬町国際交流サークルの方に着付けていただき、浴衣姿でお祭りを楽しむことができました。

夏祭りでは地域の高校生による楽器演奏や、ゲーム大会も行われた他、本学留学生もステージへ上がり、日本語で自己紹介を行いました。フリータイムの時間には、地域の方々との会話も弾み、留学生たちにとって楽しいひとときを過ごしました。



○トレッキング（8月19日）

2023年8月19日（土）、岬町内を歩いて観光するトレッキングが行われました。

淡輪駅に着いたのち参加者たちは徒歩で、ブルーベリーファームみさき、せんなん里海公園を観光しました。その後道の駅等の岬町内の観光地を巡った後、独自の地域連携プログラムを実施している岬高校を見学しました。岬高校では、高校生や先生方によるフグの養殖水槽の見学や書道体験など、様々な企画でもてなしていただきました。



○福祉&多奈川小フェスタ（10月21日）

2023年10月21日（土）、本学留学生11名が岬町立多奈川小学校で開催された「岬町・福祉&多奈川小フェスタ」に参加しました。

フェスタ内では、地域の方々や小学生のブースが並ぶ中、本学留学生たちもブースを出展しました。フェスタの開始とともに、小学生や地域の方々も多く立ち寄っていただき、大いに交流しました。フェスタの締めくくりには体育館にてビンゴ大会が実施され、ビンゴが出るたびに歓声上がる会場の雰囲気を楽しみ満喫しました。



岬町の魅力発見プロジェクトに参加した思い出・感想をお聞かせください

国際交流夏祭り

- It was a very interactive events, learned about the traditional games, snacks and traditional outfit and enjoyed a lot.
- 会話もたくさんしたし、多様な文化も知ることができました。
- たくさんの国の人と交流して、新しい友達もできました！
- Lots of conversations were had mainly about misaki town.
- We did what was planned, plus traditional attire was very good.
- 岬町の人たちみんな元気で、いっぱい話してくれた。
- 射的を楽しみました！
- Because I didn't thought I would enjoy this much.
- いろいろなゲームが面白かったです。新しい友達と話せて楽しかったです。
- This event is very good because international students can react directly with local residents
- 多様な国の人々と出会えて楽しかったです。岬町についても知ることができたとし、みんな優しく面白かったです。
- 人もみんな親切で、日本の優しさを感じました！また岬町のイベントに参加したいな～(*≥艸≤)
- 地元の皆さんと交流したのは楽しかった。
- 浴衣を初めて着て楽しかったです。そして日本の高校生のバンドの歌も聞いて嬉しかったです。他の外国人の留学生にもおすすめしたいと思いました。
- This event making foreigners think that local residents are very welcome to foreigners.

トレッキング

- 新しい友達ことができました。外国人の方々とよく交流できました。岬高校の高校生たちも可愛かったです！
- All the local people were very friendly. Eager to know about us and the opinions on Misaki Town.
- 留学生同士の交流だけではなく、岬町の高校生、活動に関わっている人々が明るくて話かけやすいので、たくさんの交流ができています。

- 現地の高校生と特にボランティアの方と話すことができたからです
- There are a lot of people from different countries and we have different native languages and cultural backgrounds. Therefore, not everything can make us feel the same.
- There was everything included in this trip. Adventure, New places to explore, new people and all the other activities.
- ブルーベリーの採集体験や高校に入って高校生と交流できるグループワークを設けてもらったこと、どちらも新鮮だったです。
- Overall, it was a good experience, get to taste the food there, walk inside a japanese highschool. Get to see things that normally you will only be able to see on TV or manga
- I am very grateful to the school for organizing this event. I was able to go to such a beautiful place and meet many friends from different cultural backgrounds.

福祉 & 多奈川小フェスタ

- 岬町の親しさを感じて、素晴らしいイベントも参加しました
- This event was really nice for exchange students in order to discover more about japanese culture and daily life
- 色んな人たちと会えたので良かったと思います。公園で見た海が最高でした。
- とても楽しかったです！勉強になりました。また行きたい！！
- 今回のイベントはとても良かったと思います。初めて日本の海を間近で見て、初めて日本の小学校のフェスティバルに参加して、それに色々な交流をしました。体験はとても良かったと思います。
- 小学生は海外についてはあまり何も考えていないので交流のときはちょっと何か話したらいいかわからないですけど、こんなイベントが続けるなら子どもたちは将来の夢について、選択肢が多くなると思います。
- みないい人だ！最高の一日や！お疲れ様でした！
- I had a great time at the event. It was well planned and engaging. I really enjoyed the performance from the school children. Another highlight for me was the drill from the Fire service and the Police department. I also enjoyed the delicious food made by the residents. Its an event I would definitely love to attend again.
- また参加したいです！岬町が好きです！

3. 留学生による地域交流& ホームステイプロジェクト

留学生による地域交流&ホームステイプロジェクト

実施報告

留学生による地域交流&ホームステイプロジェクトでは、2023年8月19日（土）～20日（日）に第一回、11月17日（金）～18日（土）に第二回を実施し、計6名の本学留学生が岬町のホストファミリー宅にてホームステイを体験しました。

○第一回 2023年08月19日（土）～20日（日）

第一回目の開催は「2. 岬町の魅力発見プロジェクト」でのプログラム（トレッキング）の実施と並行して開催されました。ブルーベリーファームみさきにて対面式を行ったのちに、ホストファミリーとともにブルーベリーの収穫体験を行いました。

午後は各家庭に分かれ、それぞれがホストファミリーと楽しい時間を過ごしました。



○第二回 2023年11月17日（金）～18日（土）

第二回の開催は、参加学生と小学生、地域住民とのより効果的な交流促進を目的に、岬町立多奈川小学校で行われた学芸会参加にあわせて実施しました。午前中は小学校の行事である学芸会の鑑賞、給食・お昼休みを過ごした後、本学職員とともにサイクリングで岬町内を観光、夕刻に岬町役場にてホストファミリーとの対面式を行い、それぞれのホストファミリー宅へ向かいました。

両日ともホストファミリーと共に、日本の家庭料理を楽しんだり、町内観光に出かけたりとそれぞれ充実した時間を過ごしました。



留学生による地域交流&ホームステイプロジェクトに参加した思い出・感想をお聞かせください

ホームステイプログラム

- The Homestay event was a new experience for me. It turned out to be a very good experience. The family was very amazing provided me all the care as I was a part of their family. I never thought I would be able to experience such an amazing experience of a Japanese family.
- 初めてのホームステイだけど、ホストはとても優しくて多くの面倒を見てくれ、いい体験になった。短い出会いだけど、深い思い出になった。
- ホームステイを受け入れてくださった家庭に情があって優しく接してくれて過ごしやすかったし居心地はもちろんのこと、楽しかったです。
- I'm thinking, If I get a chance to live in Osaka in future. I will definitely live in Misaki town. Thank you very much for the opportunity to experience the life of a Japanese family.
- 日本人の生活を体験できて、とても楽しかった。ホームステイの家庭と友達になった、また遊びに行きます！
- I interacted with the family very well. The family was a very good family, they interacted with me so well, and I felt I was a part of their family.
- 中国語を教えてもらったり、子供たちと遊びを通して交流できたのでとてもよかった。子供たちはとても楽しい時間を過ごせたみたいで、次いつ会えるのかを毎日聞いてきます。
- 海外の方と交流する機会が中々無いので異文化交流でき、とても満足です。
- 勉強熱心な留学生との会話はとても充実していて、私たちも大変勉強になった。
- これからも異文化交流があれば参加したいですし、子供たちも次もまたしたい！と言っているので次回も期待しています。
- 最初はとても緊張されていたようですが、だんだん打ち解けていくうちに、とても陽気で好奇心旺盛な学生さんと、私たち家族もとても楽しい時間を過ごせました。論文制作中とのことでその課題について皆んなで意見を交わし合えたのも楽しかったです。
- 家族（特に子供）にとっても素晴らしい体験だったと思います。またこのような機会に参加させていただきたい！と思いました。良いご縁に感謝です。
- とても活発な方で、留学生と一緒にあって、楽しむことができました。お礼の手紙までいただき、非常に良い思い出になりました。

4. 留学生から見た岬町の魅力

あなたがおもう岬町の魅力を教えてください。

- The beach, countryside accessible by train from Osaka
- 海が綺麗、日本の情緒をよく取り入れてる町である。
- 海と山両方楽しめること
- 情熱、おもてなし!
- The people and the ocean.
- 山と海の風景が綺麗です。
- 海や静かな町がいいと思います。
- Definitely their people :D
- 空、海、山、住民の心、全部綺麗です
- 人は親切
- みんなとても親切でした。
- 海があるからきれいな地域と思いました。みさきーマスコットが可愛かったです。
- Quiet and peaceful.
- Misaki City is surrounded by mountains and sea. Visitors can choose to visit the sea or the mountains. Last week I went to sea and saw dolphins. it's very interesting.
- 青い海、おいしくて青いブルーベリー、青春の明るさを感じる青い岬高校..... すべて、青空の下でピカピカ輝いていて、魅了されています。
- 自然がいいです。海と山両方見えるのはポイントかな。
- うみが見える高校
- 海に近いので、景色がとても綺麗です。魚料理が美味しいです。ブルーベリーが美味しいです。海辺に行ったら海水浴と水泳ができます。人々が優しくて礼儀正しいです。
- The people in Misaki town, the Ocean and Mountains.
- 自然景色が綺麗、ブルーベリー狩りの場所の清潔感が高くて、美味しいです。
- 豊かな自然環境
- きれいな自然景色や人のやさしさです。
- 自然豊かな環境(海、心が落ち着く雰囲気)、地域に特化した高校カリキュラム
- It's a quiet town with beautiful beaches and the locals are very friendly and kind.
- The mountains and ocean. Great places for lots of different activities
- Its people and the Natural beauty of the town surrounded by Mountains and Oceans.
- みんなが紹介してくれた岬町の魅力ある場所(とっとパーク小島や常見寺など)に行きたくなった。

岬町の魅力を外国人観光客にアピールするためには、 どのようなことができると思いますか？

- アニメや映画などを撮影場所となり、聖地巡礼させる。町を巡るバス観光を流行らせる
- 魅力の宣伝、にぎやかな大阪市とのセット。観光スポットになりますよう!
- 外国人観光客なら、ネットで評判がいい観光スポットを調べることが多いので、もっとネットでアピールする方がいいかもしれません。
- 色々な祭りや海や食べ物や名物についてアピールしたらいいと思います。
- More promote at online, and create restaurant or cafe with local characteristics(charming point). Meal or dessert, anything.
- having an interesting festival and having a holiday package, I think it will attract the attention of visitors.
- 周りの町(例えば、和歌山市)とか連携して、日帰りや一泊旅行などのプログラムを作って、SNSを利用して宣伝することができると思います。
- Through social media. There could be events which are conducted in English. A long event of at least 1 night stay.
- 岬町は結構観光スポットが多くあると感じており、バス旅行コースがあれば運転ができなくても参加できると思います。例えば、ブルーベリー狩りから海とBBQ、海の遊園地、夏祭りとか
- SNSを活用して岬町の写真やイベントとか掲示することで、より多くの人々が岬町の魅力を知ることができると思います。
- 周りに白浜とか、二色浜のような浜辺があるので、単純に海で勝負することができると思えない。差別化を図って、関東地方の大洗のようにアニメ漫画とコラボしたりする企画を作った方がいいかもしれません。特に海外では日本のアニメが影響力がすごく強いうちに
- I think it can utilize the advantages of Kansai Airport. For example, I have to take a plane tomorrow, if the town has affordable and high-quality hotels, and there is convenient and fast transportation to Kansai Airport, I will be very pleasure to enjoy a day in Misaki Town. I think it will be beneficial to the development of local tourism.
- First of all, Majority of the foreigners understand English. If the activity is conducted in English many of the foreigners will be interested in visiting the town.
- If there's a homestay program for those foreigners who speak English, they will definitely learn the culture and traditional activities of Japanese people and learn about the Misaki town.

編集後記

2011年より継続実施してきた岬町と留学生の交流事業は、コロナ禍を乗り越え、2023年度も無事に実施することができました。今年度は2019年度以前に行っていたホームステイプロジェクトを再開、夏と秋に2回実施しました。本プロジェクトでは岬町の計6家庭にホストファミリーとして、本学の留学生を受け入れていただきました。顔合わせでは緊張の面持ちで臨んでいた留学生たちでしたが、岬町の皆さんが温かくご家庭に迎え入れてくださったおかげで、忘れがたい経験となったようでした。

2022年度に新たな試みとして開始した「小学校交流を通じた継続的な地域交流プロジェクト」では、校外学習や小学校行事への参加など合計5回の交流を行いました。興善寺での座禅体験、消防署見学、小学校での運動会や学芸会への参加。初回は双方緊張の面持ちでスタートした交流でしたが、回を重ねるごとに関係性が深まり、修了式・お別れ会の日、みなさんで歌のプレゼントを贈ってくださいました。

留学生が岬町で体験したどのイベントも、大切な思い出として彼らの心に刻まれていることだと思います。多奈川小学校での子どもたちとの交流、澄み渡った海沿いや街並みを巡った岬町内の散策、寺院での歴史文化体験、特色ある地域連携プログラムを実施する岬高校の生徒との交流、そして、地域の皆様との交流は、留学生にとって日本をより深く知る貴重な機会となりました。留学生からの報告レポートにもございしましたが、私どもも岬町の皆様からの温かい歓迎が非常に印象に残っております。このプログラムでなければ難しいであろう岬町の皆様との交流は、母国を離れて勉学に励む留学生たちにとって、心がほっとするような、嬉しいひとときとなったであろうと感じています。

実施にあたっては、岬町、岬町教育委員会、多奈川小学校、地元企業の皆様など多くの方々と、何度も協議を重ねて連携体制をとることができました。今年度のプログラムを実施する中にご協力いただきました地域の皆様を含め、ご協力いただいた全ての皆様に感謝のお礼申し上げます。

大阪公立大学 国際交流課

修了式&お別れ会

3月4日、岬町立多奈川小学校にて修了式およびお別れ会が開かれました。
修了式では、年間を通して本交流事業へ参加した大阪公立大学の4人の学生へ、
地域の国際化・国際交流の推進に貢献したとして、岬町より修了証が発行されました。



**留学生と地域の交流を通じた
大阪府岬町の地域活性化プロジェクト（報告書）**

2024年3月 発行

大阪公立大学 国際交流課

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138
電話 06-6605-3453 FAX 06-6605-3592